

平成29年9月22日

生徒・保護者及び教職員の皆様へ

鶴見大学附属中学校・高等学校

校長 亀山 仁

弾道ミサイル発射による Jアラート発令時の対応について

本校では、相次ぐ北朝鮮による弾道ミサイルの発射を受け、国が示している「弾道ミサイル落下時の行動について」に基づき、Jアラート発令時の基本的な対応を下記のように決めました。万が一、弾道ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、Jアラートを通じて、防災行政無線等で特別なサイレン音とともにメッセージが流れるほか、緊急速報メール等によって緊急情報が発信されますので、落ち着いて直ちに以下の行動をとってください。皆様の安全確保を第一に考えての対応策ですので、ご理解、ご協力のほどお願い致します。

①Jアラート発令時や緊急速報メールが伝達された場合の行動

【屋内にいる場合】

できるだけ窓から離れ、机の下に身を伏せる、床に伏せるなどして頭部を守る。できれば窓のない部屋へ移動する。

【屋外にいる場合】

近くの建物の中に避難する。また、近くに適当な場所がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。

②近くにミサイルが落下した場合の行動

【屋内にいる場合】

換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。テレビ・ラジオ・インターネット等を通じて、情報収集に努めるとともに、行政からの指示に従い、落ち着いて行動する。

【屋外にいる場合】

口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上に避難する。

地震、火災等の災害時とは避難方法が異なりますのでご注意ください。

弾道ミサイルが落下する可能性がある場合に国民がとるべき行動についての詳細は、内閣官房国民保護ポータルサイト等に掲載されており、随時、更新されていますので各自で確認してください。

【内閣官房国民保護ポータルサイト】

<http://www.kokuminhogo.go.jp/pc-index.html>

【総務省消防庁 HP (全国瞬時警報システム Jアラート)】

http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList2_1.html

Jアラート発令時や緊急速報メールが伝達された場合の対応について

Jアラート発令時や緊急速報メールが伝達された場合、原則として以下のとおり扱います。

【神奈川県内を対象地域に含まれる場合】

・通学前に発令された場合

自宅待機とし、「ミサイル通過」など安全であることが確認されたら登校する。

・通学途中に発令された場合

近くの建物の中、又は地下に避難する。また、近くに適切な場所がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。避難場所で待機とし、「ミサイル通過」など安全であることが確認されたら登校する。

・帰宅途中に発令された場合

近くの建物の中、又は地下に避難する。また、近くに適切な場所がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。避難場所で待機とし、「ミサイル通過」など安全であることが確認されたら帰宅する。

・授業中または試験中に発令された場合

できるだけ窓から離れ、机の下に身を伏せる、床に伏せるなどして頭部を守る。できれば窓のない部屋へ移動する。

・課外活動中グラウンド等（屋外）で発令された場合

近くの建物の中に避難する。また、近くに適切な場所がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。

【神奈川県内を対象地域に含まれない場合】

通常通りとする。

※学校からの緊急連絡がある場合は、連絡網メール・学校ホームページで情報を発信いたしますので、これに従ってください。

鶴見大学附属中学校・高等学校ホームページ

<http://www.tsurumi-fuzoku.ed.jp/>